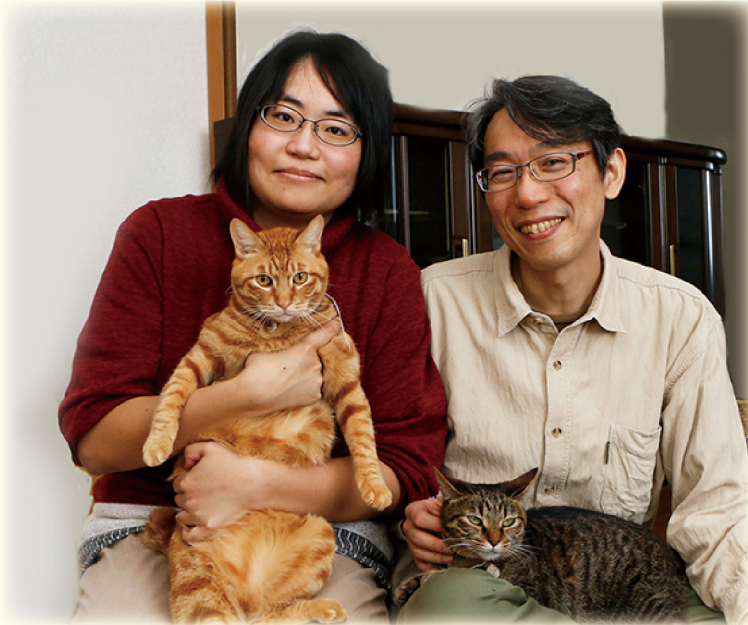


# 大自然に魅せられて 当別に移住 夢が広がる毎日に！



し かな い き よ か ず  
**鹿内清和さん**  
ひ ろ え                      ご 夫 妻  
**鹿内弘恵さん**

← 猫のミカくん（左）と  
ハルちゃん（右）も一緒に撮影

人口減少社会において、当別町も例外ではありませんが、数ある市町村の中から当別町を選び、移住してくださる方も毎年いらっしゃいます。今回は、昨年9月に札幌市からみどり野に移住してきた鹿内清和さん・弘恵さんご夫妻にお話を聞きました。

## 当別との運命的な出会い

**弘恵さん** 5年程前から食品添加物を口にすると体調を崩すようになりました。昨年の夏ごろから香水や柔軟剤の匂いで発熱やめまいが出て、化学物質過敏症だということがわかり、都市部からの引っ越しを考えました。

**清和さん** たまたまドライブで弁華別周辺を通った時にみどり野の住宅街を見つけ、スマホのアプリで物件を探してみると1件だけあり、すぐに内覧をしました。その時に窓から見た夕焼けと眼前に広がる田んぼの風景がすごくきれいで、夫婦一致で「ここにしよう」

と思いました。今も思えば、運命的な出会いでした。

**弘恵さん** 夫婦ともに当別をよく知らなかったのが、役場に連絡をしてみました。移住担当の方がすぐにいろいろな情報を集めてくれ、「ここなら住んでも大丈夫」と思い、移住を決めました。住んでからも、町内の施設やグルメスポットなどを案内していただき、すぐに当別に慣れることができました。

## 自然に囲まれて体調も回復

**弘恵さん** 住んでみて一番感じたのは、空気がきれいなことです。札幌に住んでいたころは排気ガスの臭いなどが気になり、マスクが手放せなかったのが、空気がおいしいと思えたのは久しぶりのことでした。また、食事面でも町内の飲食店は添加物に配慮したオーガニック食品などを取り扱ってくれているお店が多く、安全でおいしいので助かっています。まだまだ

行けていないお店が多いので、これからもいろいろ探しに行ってみたいです。

**清和さん** 妻の体調も良くなってきたので、最近は朝の散歩も日課になりました。冬の景色も本当に美しく、霧氷を見た時は感動しました。私の出身が札幌の藤野なので、大自然に囲まれたのんびりとした生活はとても懐かしく思えます。町の人も温かく接していただき、ここに住んで「生きている」という実感が湧いています。

当別に移住していろいろなことに挑戦してみたくなり、夢が広がった！とお話してくれたのがとても印象的でした。弘恵さんは「へちまを栽培してたわしづくり」、清和さんは「木材の加工」などもやってみたいとのことでした。これからも、当別での生活を楽しんでください！

(3月5日取材)